

認知症キッズサポーター講座



目的

小学生が認知症について学ぶことで、認知症を身近なこととしてとらえ、高齢者との接し方を学び、高齢者に対する人権の意識を深めるとともに、多くの世代で互いに支え合う地域をめざします。

また、認知症を学ぶことをきっかけとして子ども達が地域の高齢者と出会い・つながり・ふれあうことで高齢者のあたたかさや優しさを感じ、相手を思う「思いやりの心」を育むことを目指します。

※中学生講座も可能です。



認知症キッズサポーターとは



高齢者や認知症について正しく理解し、

普段の生活の中で自分のできる範囲で、認知症の人を見守り、その家族を応援することです。

認知症キッズサポーターになった場合、特別なことが求められる訳ではなく、困っている認知症の人を見かけた時に声をかけるなど、簡単な手助けをすることです。

講座開催時間：45分



受講後には認知症サポーターの証、オレンジリングをプレゼント

銚子市中央地域包括支援センター